

4

動植物に係る調査結果

4 - 1

動物相（鳥類相）

最終処分場が供用を開始したことを受け、今年度より最終処分場区域周辺において動物相（鳥類相）の調査を実施しました。今年度は1年目の調査であることから評価書の事後調査計画に示したとおり春季及び冬季に実施しました。

調査は予め最終処分場区域周辺に設定した2ルートを踏査するルートセンサス調査とし、春季は平成25年5月21日、冬季は12月25日に実施しました。

春季調査の結果、キジ、キジバト、ホトトギス等6目15科17種を、冬季調査の結果、コガモ、キジバト、カワウ等6目15科20種を確認しました。

今後は平成26年度、平成27年度、平成29年度のそれぞれ春季に実施し、出現種の種構成を比較していく予定です。

4 - 2

特筆すべき動物

特筆すべき動物の調査はいずれも最終処分場区域内及びその周辺で実施し、結果は表4 - 1に示したとおりです。

表4 - 1（1） 特筆すべき動物の調査対象種、調査時期及び調査結果

分 類	種 名	調査時期	調査結果
鳥 類	チュウサギ	平成25年 7月 5日	確認できませんでした
	オオタカ ハイタカ	平成25年 4月19日 平成26年 1月22日 平成26年 2月20日 平成26年 3月22日	確認できませんでした
	フクロウ	平成25年 4月25日 平成26年 1月20日 平成26年 2月25日 平成26年 3月19日	確認できませんでした
	サンショウクイ	平成25年 7月 5日 (アオバズク:同日夜間)	確認できませんでした
	サシバ		確認できませんでした
	コチドリ		5月の鳥類相調査時に最終処分場の調整池付近で1個体の鳴き声と、最終処分場区域外東側の裸地で1個体を確認しました
	アオバズク		確認できませんでした
	コマドリ		確認できませんでした

表4 - 1 (2) 特筆すべき動物の調査対象種、調査時期及び調査結果

分 類	種 名	調査時期	調査結果
鳥 類	キビタキ	平成 25 年 7 月 5 日	確認できませんでした
	タゲリ	平成 25 年 12 月 25 日	確認できませんでした
両生類	アカハライモリ	平成 25 年 8 月 28 日、 29 日	確認できませんでした
爬虫類	ニホンイシガメ		7 月 8 日の水生生物調査時に 1 ケ所で、 2 月 5 日の淡水魚類調査時に 1 ケ所で 生息を確認しました
昆虫類	ムカシヤンマ	平成 25 年 8 月 28 日、 29 日	確認できませんでした
	オオクワガタ		確認できませんでした
	ミカドガガンボ		確認できませんでした
	ミズアブ		確認できませんでした
	オオイシアブ		確認できませんでした
	アオメアブ		最終処分場東側で 2 個体確認しました
クモ類	コガネグモ		最終処分場北東側の残地森林内で 1 個 体確認しました
	カワベコモリグモ		確認できませんでした
	アシナガカニグモ		確認できませんでした
陸産貝類	ヒラベッコウガイ		確認できませんでした
	ヒメビロウドマイマイ		確認できませんでした

4 - 3 水生生物

4 - 3 - 1 特筆すべき水生生物

特筆すべき水生生物の調査はいずれも最終処分場区域内及びその周辺で実施し、結果は表 4 - 2 に示したとおりです。

表4 - 2 特筆すべき水生生物の調査対象種、調査時期及び調査結果

種 名	調査時期	調査結果
ヒラマキミズマイマイ	平成 25 年 7 月 8 日	確認できませんでした
ヒラマキガイモドキ		2 ケ所で生息を確認しました
ナガオカモノアラガイ		確認できませんでした
マシジミ		5 ケ所で生息を確認しました
ドブシジミ		2 ケ所で生息を確認しました
コオイムシ		確認できませんでした

4 - 3 - 2 水生生物（淡水魚類）

最終処分場区域内を流れる天白川（P.1、P.2、P.3 の調査地点）において淡水魚類調査を平成 25 年 5 月 15 日（春季） 8 月 7 日（夏季） 11 月 5 日（秋季） 平成 26 年 2 月 5 日（冬季）に実施し、結果を表 4 - 3 に示しました。

今回の調査結果を昨年度（表 4 - 4 参照）の結果と比較すると、出現種数は 7 種と昨年度と同じで、出現種の種構成も昨年度と同じでした。しかし、確認個体数は昨年度の方が多い状況でした。

表 4 - 3（１） 淡水魚類調査結果（平成 25 年度）

調査方法	種 名	春季(H25.5.15)			夏季(H25.8.7)		
		調査地点					
		P.1	P.2	P.3	P.1	P.2	P.3
カゴ網	オイカワ	捕獲なし	2	捕獲なし	捕獲なし		
	モツゴ						1
	タモロコ						5
	カワヨシノボリ		1				
	種 数		2				2
	個体数		3				6
セルビン	オイカワ	捕獲なし		1	捕獲なし		
	タモロコ						9
	種 数		1	1			
	個体数		1	9			
タモ網	ギンブナ	捕獲なし					
	オイカワ						
	カワムツ						
	タモロコ						
	ドジョウ						
	カワヨシノボリ						
	種 数		4	2	1	3	5

注）タモ網による捕獲個体数は、その作業量に比例して多くなるため、種類のみの確認とした。

表 4 - 3 (2) 淡水魚類調査結果 (平成 25 年度)

調査方法	種 名	秋季(H25.11.5)			冬季(H26.2.5)		
		調査地点					
		P.1	P.2	P.3	P.1	P.2	P.3
カゴ網	オイカワ	捕獲なし	1	捕獲なし	捕獲なし	捕獲なし	6
	種 数		1				1
	個体数		1				6
セルビン	オイカワ	捕獲なし	捕獲なし		捕獲なし	捕獲なし	1
	カワムツ			3			
	種 数			1			1
	個体数			3			1
タモ網	オイカワ						
	カワムツ						
	タモロコ						
	カワヨシノボリ						
	種 数	1	3	2	2	3	4

注) タモ網による捕獲個体数は、その作業量に比例して多くなるため、種類のための確認とした。

表 4 - 4 (1) 淡水魚類調査結果 (参考 : 平成 24 年度)

調査方法	種 名	春季(H24.5.8)			夏季(H24.8.7)		
		調査地点					
		P.1	P.2	P.3	P.1	P.2	P.3
カゴ網	ギンブナ		捕獲なし			1	
	オイカワ	1		5	3		
	モツゴ					1	
	タモロコ					33	
	種 数	1		1	1	3	
	個体数	1		5	3	35	
セルビン	オイカワ	捕獲なし		1	2		
	タモロコ				1		
	種 数		1	1	1		
	個体数		1	2	1		
タモ網	オイカワ						
	モツゴ						
	タモロコ						
	ドジョウ						
	カワヨシノボリ						
	種 数	3	2	2	2	4	4

注) タモ網による捕獲個体数は、その作業量に比例して多くなるため、種類のための確認とした。

表 4 - 4 (2) 淡水魚類調査結果 (参考 : 平成 24 年度)

調査方法	種 名	秋季(H24.11.14)			冬季（調査日は下記）		
		調査地点					
		P.1	P.2	P.3	P.1 (3月28日)	P.2 (3月28日)	P.3 (2月21日)
カゴ網	オイカワ	2	3	2	捕獲なし		
	種 数	1	1	1			
	個体数	2	3	2			
セルビン	カワヨシノボリ	捕獲なし			捕獲なし		1
	種 数						1
	個体数						1
タモ網	ギンブナ				捕獲なし		
	オイカワ						
	カワムツ						
	ドジョウ						
	カワヨシノボリ						
	種 数	3	2	3		2	3

注) タモ網による捕獲個体数は、その作業量に比例して多くなるため、種類のための確認とした。

4 - 4	植物相
-------	-----

最終処分場の供用に伴い、最終処分場区域内に回復緑地として整備した緑地の状況及び残存緑地とした区域の状況を把握するため、平成 25 年 11 月 11 日に実施しました。

本調査は施設供用後より事業の実施期間中、継続して監視するもので、今回は 1 回目になります。

その結果、回復緑地については、概ね生育状態は良好でした。また、残存緑地についても現在は良好な状況であり、次年度以降その変化を監視していくこととします。